

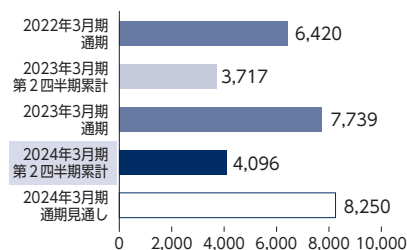
決算ハイライト

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）における世界経済は、持ち直しは継続しましたが、サプライチェーンの混乱、ウクライナ情勢やエネルギー情勢、物価上昇等の影響に加え、世界的な金融引き締め等がある中、不透明な状況も続きました。日本経済については、個人消費や設備投資、雇用情勢は持ち直しまたは改善の動きがみられ、景気は緩やかに回復しています。海外においては、米国経済は、金融引き締めやインフレ等の影響が懸念されるものの、景気は回復しています。中国経済は、不動産市場の停滞に伴う影響等により、持ち直しの動きに足踏みがみられ、アジアのその他新興国経済は緩やかに回復しています。欧州経済はエネルギー情勢や金融引き締め等の影響で足踏み状態にありました。

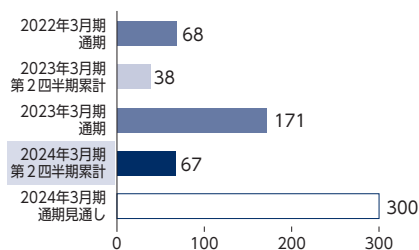
かかる状況下、2021年4月から開始した中期経営計画「DRIVE NTN100」Phase 2で掲げた諸施策を着実に実行し、事業構造の変革（Transformation）を加速するとともに、財務体質・組織体制を強化し、経営環境の変化にしなやかに対応できる企業体質の構築を目指します。

当第2四半期連結累計期間の売上高は409,647百万円（前年同期比10.2%増）となりました。損益につきましては、鋼材価格の上昇等はありませんでしたが、売価転嫁等により、営業利益は6,763百万円（前年同期比75.2%増）、経常利益は4,883百万円（前年同期比35.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,124百万円（前年同期は1,633百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

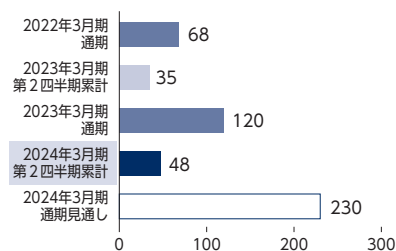
●売上高(億円)



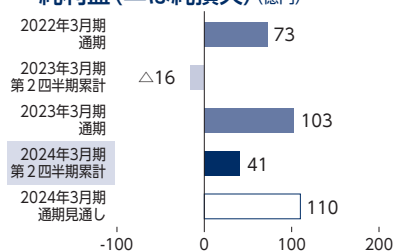
●営業利益(億円)



●経常利益(億円)



●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(△は純損失)(億円)



🔊 当期の配当について

当期の中間配当金につきましては、業績、配当性向、経営環境等を勘案しました結果、1株につき5.00円とさせていただきます。

配当金の推移(円)



決算説明会について

2023年11月2日に開催した2024年3月期第2四半期決算説明会の内容を動画でもご覧いただけます。

